

ボランティア事業システムに係るアドバイザー業務業務口

(公告/公示日：2020年5月12日/調達管理番号19a00996) について、以下のとおり回答いたします。

独立行政法人国際協力機構
調達部次長（契約担当）

通番	該当頁	項目	質問	回答
1	P. 17	第2 業務仕様書/4. 業務の内容/ (2) 業務委託の対象となる調達手続き/コンサルタント/①招請状 (Request for Proposal) <注5>	入札説明書 第2、4. (2) /コンサルタント/①招請状 (Request for Proposal) <注5>にて、「JICAのサンプルTORとの準拠性も確認する。具体的な確認内容については、落札者と協議のうえ確定する。」との記載があります。 招請状 (Request for Proposal) の一次チェックにおいて、TORのJICAサンプルTORとの準拠性を確認するには、その内容により、第2、5. (2) 作業日数に示されている4営業日内で成果物を完成させ貴機構に提出することは困難です。想定される確認内容を現段階でご教示いただくと共に、①招請状 (Request for Proposal) の所定日数の追加をご検討いただけるようお願いいたします。	TORのJICAサンプルTORとの準拠性については、必ずしも問わず、TORについては、Key Expertsの人数の設定、RFP内での記載に矛盾が無い等々の基本的な部分の確認のみとします。よって、業務仕様書にある通りのRFPチェック作業日数も4日間からの変更はしません。
2	P. 15	業務の目的	現行ボランティアシステム/ボランティアポータルシステムに代わる次期システムは2024年度より稼働予定とのことですが、今後のスケジュール概要をお伝えいただけますでしょうか。 要件定義、調達・構築、各種テストの時期目安を把握できればと考えます。	今後の想定スケジュールは以下の通りです。 2021年4月～2022年3月：要件定義（設計開発事業者調達は2021年10月頃より並行して実施） 2022年4月～2023年12月：設計開発（テストは2023年4月頃より並行して実施）
3	P. 20	参考配布資料	参考配布資料として記載されている4点の資料を、提案前の段階でご提供いただく、もしくは訪問して拝見する、といったことは可能でしょうか。技術提案書作成の参考情報とするためです。 可否および、可能な場合は手段や時期をご提示ください。	配布参考資料を希望する方は、入札説明書の「第1 入札手続」の「4. 担当部署等」に記載のメールアドレスに 「【参考資料の請求】調達管理番号 19a00996：業務名称 ボランティア事業システムに係るアドバイザー業務」と題し、請求資料名を明記したメールを送信ください。 請求の期限は、6月11日（木）正午までとします。
4		勤務体制	緊急事態宣言解除後の勤務体制はどのような想定でいらっしゃいますか。全ての打合せで訪問する形になるのか、それとも、一定程度はウェブ会議などを活用した形になるのか教えてください。	緊急事態制限解除後も当面は在宅勤務の可能性もあるため、一定程度はWeb会議になる想定です。